

# 学校教育アンケート 結果報告

吹田市立山田第五小学校

校長 清水 洋子

いよいよ本格的な寒さとなり、朝夕の冷え込みも一段と身にしみる頃となりました。平素は、本校教育活動に何かとご理解とご協力をいただきまして誠に有り難うございます。

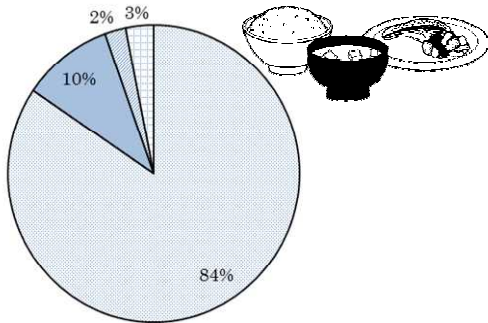
さて、このたび皆様方のご協力のもとに、昨年11月～12月に実施しました「学校教育アンケート」の結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。このアンケートは、学校の教育活動が子どもたちの実態や保護者の皆様の学校教育に対するニーズなどに対応しているかどうかについて、学校自らが診断票（診断基準）に基づいて学校教育計画の達成度を点検し、学校教育改善についての方策を明らかにするものです。

今回、児童の生活習慣調査と学校生活アンケート、保護者アンケートの各結果を分析するとともに、保護者の皆様のご意見を集約いたしました。今後はこの結果を踏まえ、学校評議員会のご意見もいただきながら、本校教育活動の改善を図ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

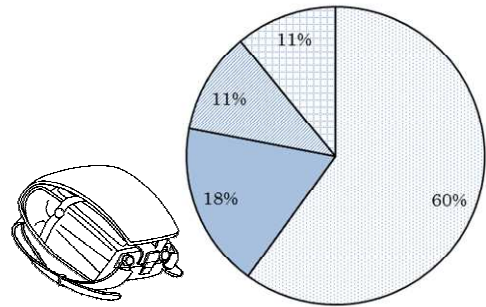
## 生活習慣調査より

- 1 「朝食を毎日食べている」は、全体で94%でした。
- 2 「毎日、夜10時（低学年・9時）までに寝ている」では、全体で62%と、夜更かしが多い傾向にあります。「毎日、朝7時まで起きています」では、全体で80%の児童が7時まで起きています。夜更かしは、翌日の学校生活にも大きく影響します。今後も「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを心がけさせたいものです。
- 3 「学校に持っていくものを確かめている」では、確かめていない児童が全体の22%となっており、どの学年も昨年度より少し増加傾向にあります。持ち物を確かめることは忘れ物をなくすことに繋がり、さらには学力の定着にも関わってきますので、準備物の点検はしっかりさせたいものです。

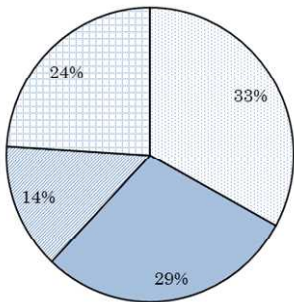
◆朝食を毎日食べている



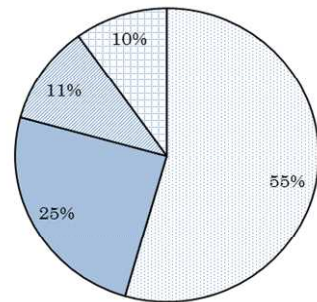
◆学校に持っていくもの確かめている



◆夜10時(低・9時)までに  
寝ている



◆朝7時までに起きている



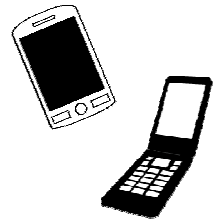
できている
  だいたいできている
  あまりできていない
  できていない

4 「自分には良いところがある」では、低学年は94%、中高学年は81%の児童が肯定しており、これからも、「学力を高めて自信をつける」、「一人ひとり、かけがえのない大切な存在であることを伝え続ける」など、自己肯定感を高めるような取り組みを継続していきたいと思います。

5 「難しいことでも失敗を恐れずに、挑戦している」では、低学年は90%、中高学年は80%の児童が、また「ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある」では、全体の約90%以上の児童が肯定的にとらえていました。今後とも成功体験を多く積む機会を増やし、挑戦する意欲を育てていきたいと思います。

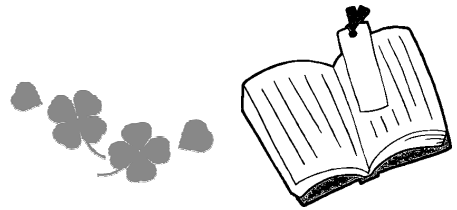
6 「学校のきまりや、家での約束を守っている」は全体で約90%、「困っている人がいたら、進んで助けている」では、全体で約80%、「自分がいけないことをした時はちゃんとあやまることができる」では、全体で約90%ができていました。今後もさらに規範意識を高めていきたいと思います。

7 「家の人と携帯についてのルールを決めていますか」では、中高学年で約50%でした。携帯電話では、トラブルが数多く起きていますので、使用ルールについて、ご家庭でも十分話し合いをしていただきますようお願いします。



8 「学校以外でどのくらい勉強をしていますか」では、もっとも多い割合になっているのがどの学年も30分～1時間となっています。家庭学習の時間の目安は、「学年×10分」と言われています。学習の定着には家庭学習がとても大切です。これを目標に、自主学習にも取り組むよう伝えていきたいと思ひます。

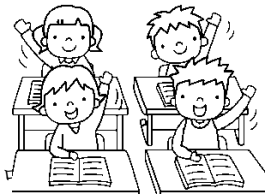
9 「どのくらいの時間読書していますか」では、読書時間が0～30分の児童が低学年では25%、中学年では40%、高学年では75%を占めており、学年が上がるにつれて読書時間が減少している傾向にあります。学校で、子どもたちは朝読やわくわくお話の会、読み聞かせ週間を楽しみにしています。本を読んだりお話をしてもらったりするのが好きな子どもたちですので、ご家庭でも読書のできる時間と環境作りをお願いします。



### 学校生活アンケートより

1 「学校は楽しい」では、全学年の83%以上が楽しいと感じています。その一方で楽しくないと思っている児童が約14%います。どの児童も「学校が楽しい」と思えるように、学校全体として取り組んでいきます。

2 「授業はわかりやすい」では、全体で88%でした。今後も分かりやすい授業に取り組んでいきたいと思ひます。



3 「自分の考えをまとめたり、発表できる授業がある」では、高学年で約90%ありました。子どもたちが積極的に参加できる授業を、今後もめざしていきたいと思ひます。

4 「コンピュータなどを使った授業は楽しい」では、全体で93%の児童が楽しいと回答しています。今年度からは全学年でコンピュータ等を活用した外国語学習に取り組み、「授業がわかりやすく、楽しい」と感じている児童が多数ありました。今後もパソコン等を活用し、楽しい授業をしていきたいと思ひます。

5 「先生たちは努力したことを認めてくれる」では、全学年で88%でした。今後も、子どもたちの様子をよく見て努力を認め、子どもたちの成長を見守っていきます。

6 「自分を大切にすることや友達への思いやりを学ぶことが多い」では、中学年84%、高学年92%でした。これからも豊かな心を育てる授業に取り組んでいきます。



7 「先生は私たちの話をよく聞いてくれる」では、全体の約90%がそう感じている一方で、「授業でわからないことについて、先生たちに質問しやすい」では、80%を切っていました。どんな場面であっても、児童たちから気軽に相談したり、質問したりしやすい雰囲気づくりに努めていきたいと思えます。

### 保護者アンケートより

今年度は、ほぼすべての項目において肯定的な割合が85%を越えました。

「学校は保護者が授業を参観する機会をよく設けている」100%

「学校は地域の諸団体と連携をし、教育活動に活かしている」98%

「学校は子どもに生命を大切にすることなど、人権を尊重する意識を育てようとしている」97%

「学校は教育方針を分かりやすく伝えている」95%

「学校は子どもの安全や事故防止に配慮している」95%

など、合わせて10項目が95%を超えていました。

また、昨年度90%を切っていた、

「学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている」

「学校は保護者や地域の人々と話をする機会を多く持っている」

「先生たちは子どものことについて相談に適切に応じている」

の項目については、今年度は90%を超えていました。今後も、よりいっそう丁寧な連絡や対応に努め、保護者の皆様からの信頼を深めるよう取り組んでいきます。

これらのアンケート結果を受け止め、今後も引き続き改善に努めてまいります。また学校は保護者や地域の皆様と連携・協力して、子供たちの活きた学力向上のため、より良い教育活動を行っていきたく思っています。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願ひします。